

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	3年度
事業名	地域子育て支援センター運営事業	担当課	福祉課
事業内容（簡潔に）	核家族化や地域のつながりの希薄化を受け、子育てが孤立化し、不安や負担を抱えている子育て世代が気軽に集い、交流や情報交換、相談できる場を提供するもの		

### 1 計画（PLAN）：事務事業の計画的位置づけ

第7次総合計画での目的体系	基本方向	夢を持ち明日を担う人材を育むまちづくり	
	政策	子と親をまるごと育むまちづくり	
	施策	子育て支援の充実	
関連する個別計画等	韮崎市子ども・子育て支援事業計画	根拠条例等	韮崎市子育て支援センター条例 韮崎市子育て支援センター条例施行規則

### 2 計画（PLAN）：事務事業の概要

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てを地域全体で支援する環境の整備を図り、多様な子育て支援事業を推進に努める。</li> <li>子育て家庭の交流の機会、場所の提供、子育て支援情報の収集、提供、相談、講座の実施、子育てサークル等の育成及び支援などを行う。</li> <li>乳幼児を持つ保護者（父・母）等を対象に、各種事業を通じて、楽しい子育てをサポートする。</li> </ul>
事業の手段	韮崎市民交流センター3F内（2F：イベントスペース）に子育て支援センターを設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者 「NPO法人ちびっこはうす」</li> <li>開館日 火曜日～日曜日・祝祭日 9：00～17：00</li> <li>子育て支援事業の展開（子育て相談・遊び場の提供ほか各種イベントの開催）</li> <li>子育てサークルの育成・支援（保護者の交流会・子育て講座の開催等）</li> <li>SNSによるイベントのお知らせ等</li> </ul>
事業の対象	0歳から6歳までの乳幼児とそのきょうだい及び保護者、同伴者・妊婦

### 3 実施（DO）：投入費用及び従事職員の推移（インプット＝費用＋作業）

		30年度	元年度	2年度
A	事業費 (千円)	28,452	29,218	29,562
財源内訳	国・県支出金	16,914	16,203	18,506
	その他（使用料・借入金ほか）			
	一般財源	11,538	13,015	11,056
B	担当職員数（職員E） (人)	0.35	0.35	0.35
C	人件費（平均人件費×E） (千円)	2,401	2,350	2,301
D	総事業費（A+C） (千円)	30,853	31,568	31,863
主な事業費用の説明	指定管理料（人件費、光熱水費等）			

注）平均人件費は各年度決算額（職員給与費）から算出した30年度（6,862千円）、元年度（6,715千円）、2年度（6,575千円）を使用しています。

### 4 実施（DO）：事業を数字で分析（アウトプット＝事業量）

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			30年度	元年度	2年度
活動指標	1 開館日数	年間開館日数（日）	295	271	247
	2 施設利用者数	年間施設延べ利用者数（人）	48,455	42,801	15,515
	3 イベントの開催	開催回数（回）	796	782	633
	4 イベント参加延べ参加人数	延べ参加人数（人）	21,448	19,517	8,189
妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当である <input type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	令和2年度については、コロナの感染防止対策として4・5月を臨時休館としたため、開館日数が減少している。			
	2	令和2年度については、コロナの感染防止対策として休館や予約制（午前・午後各25組）で開館したため、利用人数が減少している。			
	3	令和2年度については、コロナの感染防止対策として施設が臨時休館となりイベントを中止したため、開催回数が減少している。			
	4	令和2年度についてはコロナの影響でイベントを中止したため延べ参加が減少している。			

5 評価 (CHECK) : 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			30年度	元年度	2年度
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	1日あたりの利用者数 延べ利用者数/開館日数(人) (15,515人/247日)	164	158	63
	2	1回あたりのイベント参加 人数 延べ参加人数/開催回数(人) (8,189人/633回)	26.9	25.0	12.9
	3	子育てボランティア登録 人数(養成講座受講者) 受講者数(人) (23人)	52	47	23
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input checked="" type="checkbox"/> C 上がっていない			
上記指標の妥当性と成 果の内容説明	1	利用者が安心して利用できるよう感染防止対策として予約制(午前・午後各25組)で実施したことに加え、利用を控える状況も重なり、利用者数が減少している。			
	2	感染防止対策として、屋外での体験型イベントや、Zoomで助産師・食育アドバイザーなど専門職を招いてのオンライン講座など新たな手法で利用者への支援を提供したが、参加人数は減少している。			
	3	子育てが終わった世代で、ゆとりのある受講者が多い状況にあり、コロナ禍で受講を控える方が多かったため、登録人数が減少している。			

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input checked="" type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善 (ACTION) : 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大(コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善(事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善(内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小(規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止(廃止の検討が必要)	
事務事業の改善案	改善の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)	
	令和3年度の改善計画(今後の事業展開説明) コロナ禍における感染対策として予約制により相談を受け付けるほか、利用したくても利用できずに育児不安を抱えている利用者へのサポートを含め、SNSで積極的に子育て情報等を発信することで支援につなげていく。	
過去の改善経過	改善の経過	平成13年4月 藤井保育園内に開設(平成23年8月末廃止) 平成23年9月 蕨崎市民交流センター内、蕨崎市子育て支援センター開設(指定管理者:NPO法人ちびっこはうす) 平成28年4月 プレイルーム1室を2階に増設 平成29年4月 市外利用者の施設利用料徴収開始(年間利用:1,000円/年、1日利用:100円/日) 10月 利用者支援事業(基本型)開設 平成30年4月 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行う「蕨崎すくすく子育て相談センター」開設
	直近の評価結果	内部評価      平成元年度 <input type="checkbox"/> 拡大      — <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
		外部評価      令和元年度 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	改善案	利用者とボランティアを含めた支援者を拡大するため、独自企画だけではなく、地域との様々なコラボ企画等を行うことで「子育てするなら蕨崎市」をテーマに市内外に情報発信を行い、子育て支援施策として強化を図る。
課長所見	コロナ禍において制限がある中、一定の効果が得られ子育て支援につながっていることから、引き続き、適切な支援を提供していく	